

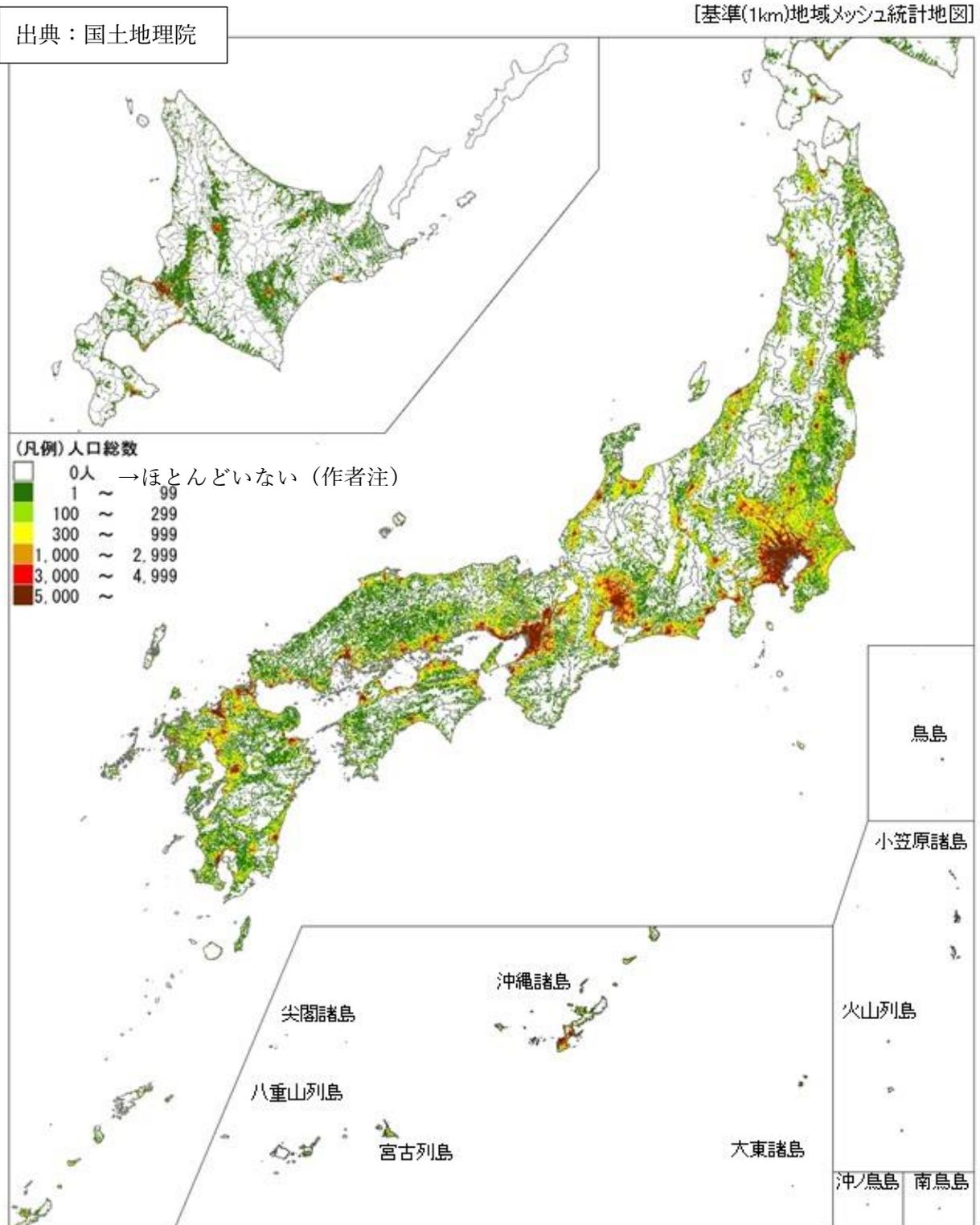
「書くネタ」がなければ書けない。資料を読み解けば「書くネタ」が見つかる。			
教案番号	04	対象	小学校高学年（用語を変えれば中学でも可）
分野	地理	タイトル	人が多く住んでいる所
時間	3人で40分前後 6人で70分前後		
指導概要	①資料（図）を手掛かりに日本の人口分布の特徴をつかむ。 ②人口密集地の特徴をつかむ。 ③どうしてそこに集中したか、集中したことの明暗両面を考える。 ④指示に従って文を書き、説明文の書き方を学ぶ。		

【1】授業の流れ

具体的活動内容	教材・教具
1. 課題把握 ①日本の人口はどうなっているのか図を見て分かったことを答えよう。 ②人口が集中している所があることに気づく。（見て気づく）	プリント 1 人口分布図
2. 人口密集地の特徴 ①人口が密集しているのはどんな所かを考える。 →海沿い≡平野、太平洋側、（見て気づく）、湾になっている所 東京や名古屋・大阪の大都市という回答をした場合、「では、なぜ東京や大阪などに集まったのだろうか。」という問いを返す。 ②東京や大阪、名古屋などには昔から港があるというヒントを与え、港があるとどんなことに便利かを考えさせる。（考えて気づく） →船で物を運ぶのに便利。商売をしやすい。 江戸城・大阪城・名古屋城など大きな城があること、江戸城と名古屋城は徳川家康、大阪城は豊臣秀吉が作ったことを伝える。 そこから政治の中心地でもあったことが分かれば可。 ③人口の多い上位10都道府県の人数を見て特徴をつかむ。 東京都に11%が住んでいる。上位3都府県で25%を占めている。 首都の1都3県で3672万人もいて23%を占めている。 ④人口が集中していて良い所と大変な所を挙げる。 ④だけで一つの作文にできるので、ここでは簡単に挙げさせておく。	プリント 1 2 地形図 プリント 3 ～ 6 日本の人口問題文
3. 日本の人口集中の特徴とその理由を指示に従い文にする。 ①「日本の人口は」で書きだして、特徴を書く。 ②「それらの都市は」で書きだして、どこに多いかを書く。 ③「そこは」で書きだして、どんな所かを書く。 ④「特に多いのは首都圏で」で書きだし、どれくらい住んでいるのかを数値（人数・割合）で示す。 ⑤「人口が多いと」で書きだし便利な点を、「でも、人が多いと」で書きだし問題点を書く。 ⑥指示された文で締めくくる。	プリント 6

【2】次ページより教材例を提示（子ども用に続き、指導者用を掲載）

- 1 下の図は、1 km²にどれぐらい人が住んでいるかを色で表わしたものです。図を見て、どうなっているか考えましょう。



2 図の見方・考え方

①どこかに集中しているか、それとも分散している（散らばっている）か。

②集中しているのはどんな所か。それらに共通した点はあるか。

土地の様子が分かる地図と見比べながら考えよう。

人口が多い所を線でかこってみると

わかりやすい。



③集中している場所にある都市や都道府県名を知っているか。

有名な建物や施設しせつは何か。

3 人口が多い方から10の都道府県を見てみよう。

順位	都道府県	人口(人)	日本の全人口 の何%か	足してみよう
1	東京都	1392万	11.0	1位から3位 までで <input type="text"/> % 首都圏 <small>しゅとけん</small> の東京・ 千葉 <small>かながわ</small> ・神奈川・ 埼玉 <small>さいたま</small> の4地域 <small>いき</small> で <input type="text"/> %
2	神奈川県	919万	7.3	
3	大阪府	880万	7.0	
4	愛知県	755万	6.0	
5	埼玉県	735万	5.8	
6	千葉県	626万	5.0	
7	兵庫県	547万	4.3	
8	北海道	525万	4.2	
9	福岡県	510万	4.0	
10	静岡県	364万	2.9	

①上位の3都府県とふけんで全体の何%をしめているか。

②首都圏しゅとけんの東京・千葉かながわ・神奈川・埼玉さいたまの4地域いきではどうか。

4 人口が多い所には何が多くあるか。

5 人口が多い所の生活のしやすさはどんな点にあるか。

6 ぎゃくに、生活しにくいところはどこか。

7 ^{しじ}指示にしたがって、^{げんこう}原稿用紙に説明文を書こう。

①まず、「日本の人口は」で書きだして、^{とくちょう}特徴を書く。

②「それらの都市は」で書きだして、どこに多いかを書く。

③「そこは」で書きだして、どんな所かを書く。

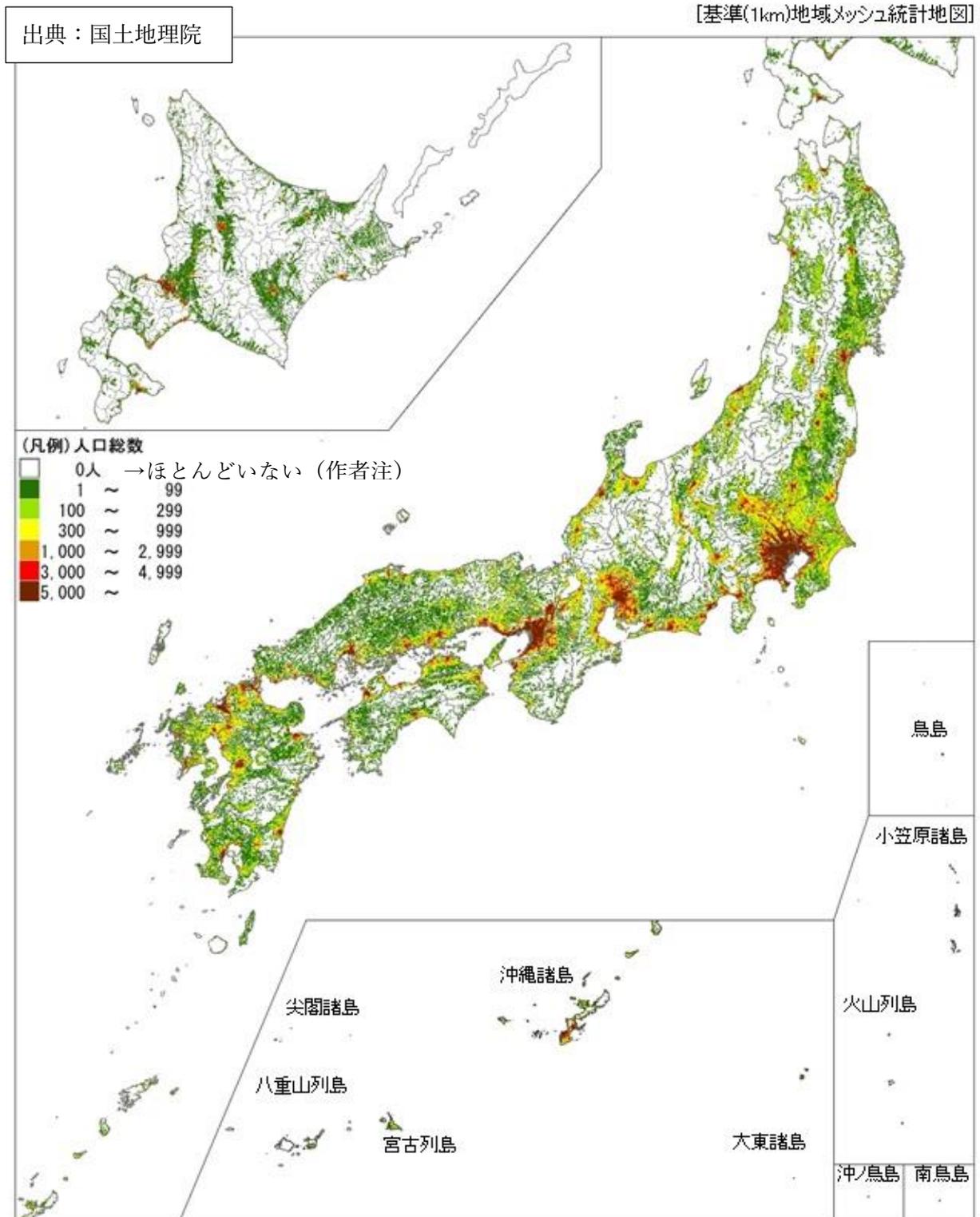
④「特に多いのは^{しゅとけん}首都圏で」で書きだし、どれぐらい住んでいるのかを数値（人数や割合）で示す。

⑤「人口が多いと」で書き始め、良い所を書き、

「でも、人が多いと」で書き始め、大変な所を書く。

⑥「このように、人口が集中すると便利なことだけでなく、大変なこともたくさんあります。」と書いて文を終える。

- 1 下の図は、1 km²にどれぐらい人が住んでいるかを色で表わしたものです。図を見て、どうなっているか考えましょう。



2 図の見方・考え方

① どこかに集中しているか、それとも分散している（散らばっている）か。

いくつかの地域（場所）に集中している。
集中している所は太平洋側に多い。
集中している所はへこんでいる所（湾）だ。
東京と大阪の間が多い。

② 集中しているのはどんな所か。それらに共通した点はあるか。

土地の様子が分かる地図と見比べながら考えよう。

人口が多い所を線でかこってみると

わかりやすい。

人口が多いのは平地だ。
山地は人口が多くない。
最も人口が集中している所は平野も大きい。
平地は移動しやすい。物が運びやすい。
平地は建物を建てやすい。



平地と湾が分かるように、なるべく正確に線で囲ませる。

湾になっているから波が静か。
大きい港を作りやすい。
平地だと港からの荷物を運びやすい。
近くに大きな川が流れていれば、川を利用して荷物を運ぶことができる。
下流だと川幅も大きく流れも緩やかで、船で荷物を運びやすい。

③ 集中している場所にある都市や都道府県名を知っているか。

有名な建物や施設しせつは何か。

東京・千葉・横浜・浦和・名古屋・大阪・神戸

東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県・愛知県・大阪府・兵庫県

スカイツリー・国会議事堂・皇居（江戸城）成田空港・ディズニーランド・中華街・

名古屋城・大阪城・ユニバーサルランド・あべのハルカス・甲子園

3 人口が多い方から10の都道府県を見てみよう。

順位	都道府県	人口（人）	日本の全人口 の何%か	足してみよう
	全国で	1億2616万		
1	<small>とうきょうと</small> 東京都	1392万	11.0	1位から3位 までで 25.3 %
2	<small>かながわけん</small> 神奈川県	919万	7.3	
3	<small>おおさかふ</small> 大阪府	880万	7.0	
4	<small>あいちけん</small> 愛知県	755万	6.0	<small>しゅとけん</small> 首都圏の東京・ <small>かながわ</small> 千葉・神奈川・ <small>さいたま</small> <small>いき</small> 埼玉の4地域で 29.1 %
5	<small>さいたまけん</small> 埼玉県	735万	5.8	
6	<small>ちばけん</small> 千葉県	626万	5.0	
7	<small>ひょうごけん</small> 兵庫県	547万	4.3	
8	<small>ほっかいどう</small> 北海道	525万	4.2	
9	<small>ふくおかけん</small> 福岡県	510万	4.0	
10	<small>しずおかけん</small> 静岡県	364万	2.9	

① 上位の3都府県とふけんで全体の何%をしめているか。

② 首都圏しゅとけんの東京・千葉かながわ・神奈川さいたま・埼玉いきの4地域ではどうか。

4 人口が多い所には何が多くあるか。

家・マンション

会社・工場

店（コンビニ・スーパー・デパート）

学校・病院・駅・電車（鉄道）・バス

多くはないが、他の地域よりは多い→遊ぶところ（運動施設・遊園地・映画館）

5 人口が多い所の生活のしやすさはどんな点にあるか。

会社など、仕事をする所がたくさんあるので、仕事を見つけやすい。

大学など学校がたくさんあるので、学校を選びやすい。

いろいろな店があるので欲しい物を手に入れやすい。

病院がたくさんあるので、病気やけがのときにすぐ診てもらえる。

遊園地や野球場、映画館など、遊ぶところも多いので楽しい。

電車やバスなどが通っていて移動に便利。タクシーもたくさん走っている。

6 ぎゃくに、生活しにくいところはどこか。

人が多くて混雑している。コロナのような病気（感染症）が広がりやすい。

車が多くて混雑している。空気が悪い。

人が多くて住むところが足りない。

土地や家の値段が高い。

学校や病院も多く作らないといけない。

たくさんの水やガス、電気が必要。

野菜や肉、魚なども遠くからたくさん運んでこなくてはならない。

地震や台風が来た時、大勢の人が困る。手が回らない。

家がくっついていて大地震で大火事になりやすい。

7 ^{しじ}指示にしたがって、^{げんこう}原稿用紙に説明文を書こう。

①まず、「日本の人口は」で書きだして、^{とくちょう}特徴を書く。

日本の人口は一部の地域に集中しています。

②「それらの都市は」で書きだして、どこに多いかを書く。

それらの都市は太平洋側に多く、特に東京から大阪の間に集中しています。

③「そこは」で書きだして、どんな所かを書く。

そこは湾になっていて、昔から船で荷物を上げ下ろしする港になっていました。
また、大きな城があることから、政治の中心地でもあったことが分かります。

④「特に多いのは^{しゅとけん}首都圏で」で書きだし、どれぐらい住んでいるのかを数値（人数や割合）で示す。

特に多いのは首都圏で、東京・千葉・埼玉・神奈川の1都3県で3672万人住んでおり、これは日本の人口の約29%（三分の一近く）になります。

⑤「人口が多いと」で書き始め、良い所を書き、

「でも、人が多いと」で書き始め、大変な所を書く。

人口が多いと、会社や店が多く、仕事を見つけやすいです。また、学校や店を選ぶのにも便利です。でも、人が多いと、学校や病院などをたくさん作らないといけません。また、水や食べ物、電気、ガスなども大量に必要になります。住むところが足りなくなり土地や家の値段も高くなってしまいます。

⑥「このように、人口が集中すると便利なことだけでなく、大変なこともたくさんあります。」と書いて文を終える。